

関市長 尾関 健治 様

関市議会議長 波多野 源司

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

新型コロナウイルス感染症対策について、当局においては、早期に対策本部を設置され、感染防止対策や市民、事業者への緊急支援策に取り組まれておりますが、今後は感染症の収束期に向けた対策が求められます。

つきましては、令和2年5月13日に市議会会派代表者会議において決定した要望事項を下記のとおり提出します。

記

1 生活支援について

- (1) 外出自粛に伴い増加が懸念される家庭内暴力（DV）、児童虐待を防止するため、実態の把握に努め、防止啓発、支援施策や相談窓口の利用促進の周知及び体制の充実を図ること
- (2) 感染者やその家族、濃厚接触者及び医療関係者等が差別や偏見、誹謗中傷などの風評被害を受けないよう、啓発の強化を図ること。また、感染者等のプライバシー確保と精神的ケア、完治後の孤立防止策を図ること
- (3) 独居高齢者や障がい者等への日常生活支援策や社会的孤立防止策を図ること
- (4) 生活困窮者への相談体制の強化及び支援の拡充を図ること
- (5) 国等による各種支援制度について、支援を必要とする方にとって、利用できる制度が何であるか周知徹底し、利用の促進を図ること

2 医療・福祉体制支援について

- (1) 感染症第2波の到来を想定し、引き続き医師会等関係機関と十分に連携を行い、市内医療機関が感染症に対し、迅速な対応ができる体制への支援や協力を図ること。また、医療従事者への財政的支援を図ること

- (2) クラスターの危険性が高い、高齢者・障がい者等福祉施設に対する財政的支援を図ること

3 教育対策について

- (1) 長期休校による児童生徒の健康管理や心のケア、家庭における学習状況の把握や教材の充実等、支援体制の強化を図ること
- (2) 特別に支援を要する児童生徒の家族に感染者が発生した場合において、個別事情に配慮を図ること
- (3) SNSを活用するなど、児童生徒の不安解消に向けた学校とのコミュニケーションの確保対策を図ること
- (4) ICTを活用した授業の導入が進むなか、家庭での教育環境によって格差が生じることの無いよう支援を図ること
- (5) 学校等の再開については、児童生徒及び保護者、教職員の安全安心の確保を最優先とし、感染防止対策に必要な措置を図ること。また、再開に際しては、夏休みの短縮や土曜授業、自宅学習、時差・分散登校など方法を検討し、学校規模や地域の状況に応じた柔軟な対応を図ること。また、早期に保護者への周知を図ること

4 危機管理対策について

- (1) 台風や集中豪雨、地震、その他災害などに備え、避難所開設時の感染防止策など危機管理体制を想定し、必要な設備や物資の確保を図ること
- (2) 今後の緊急事態に備えるため、これまでの情報の整理を図るとともに、市民及び市職員の負担軽減・事務手続きの迅速化のため、AIやRPAを早期に導入・運用開始し、効率化を図ること
- (3) 業務を継続している職員の健康面の配慮を十分に行うとともに、感染防止環境の充実強化を図ること

5 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策に関する岐阜県等との会議における情報について、市議会に対し最大限情報提供をすること
- (2) 10月以降に予定されている事業・イベント等の開催について、早期に方向性を示すこと。また、中止となった事業の財源については、新型コロナウイルス感染症対策への活用を図ること